

# シャープ住宅用/小規模産業用太陽光発電システム 施工・点検報告書

2023.01

【JH-40NF2／55NF3 対応版】

※ JH-40NF2／55NF3を使用した蓄電池システムを申請の際は、  
必ず本報告書を使用ください。

シャープエネルギーソリューション株式会社

# 記入例

## シャープ住宅用/小規模産業用太陽光発電システム 施工・点検報告書

### ① 取扱店様控え

- クラウド連携エネルギーコントローラ/電力モニタ1台につき、当施工点検報告書1枚をご使用ください。
- 設置工事マニュアルは最新のものをご利用ください。

お客様	葛城 太陽 様	取扱店/販売店	サンビスタ商会
-----	---------	---------	---------

### モジュール設置工事 報告書

- 確認をいただき、チェック欄に✓マーク(例: ☒)、○へ○を付けてください。

項目	確認内容	チェック欄
施工全般について	モジュール設置工事施工者ID保有者による当社指定方法での施工であること。	<input checked="" type="checkbox"/>
配線工事	設置方位が異なるモジュールを同一入力に接続していないこと。	<input checked="" type="checkbox"/>
設置状況	太陽電池モジュールを北に設置していないこと。 (北面への設置は発電量の低下、及び近隣への反射光被害が懸念されるため、設置はおやめください。) 太陽電池モジュールに影が想定されないこと。 (影発生時には影による発電量低下に関して、お客様と販売店様共に同意を得ていること。)	<input checked="" type="checkbox"/>
架台工法	スレート 金属屋根 支持瓦 支持金具 H支持金具 陸屋根 折板屋根 スマートラック 地上設置 その他( ) 各工法毎の設置工事マニュアルに従って工事が完了したこと。	<input checked="" type="checkbox"/>

### 電気工事 報告書

※ 瓦一体型の場合、販売発行の配線図コピーを添付してください。

項目	確認内容	チェック欄
電気工事全般について	電気工事施工者ID保有者による当社指定方法での施工であること。	<input checked="" type="checkbox"/>
アース工事	架台アースの接地工事が確実に実行されていること。 接地抵抗値を記入(100Ω以下)*1 *3	87 Ω
	パワーコンディショナの筐体アースの接地工事が確実に実行されていること。 接地抵抗値を記入(100Ω以下)*1 *2 *3	92 Ω
設置場所	設置基準に合致しない塩害地域に設置されていないこと。(屋内設置の場合を除く) クラウド連携エネルギーコントローラ/電力モニタ及びセンサーは屋外に設置されていないこと。 (電力モニタを屋外に設置される場合は指定のボックスに収納されていること。)	<input checked="" type="checkbox"/>
専用ブレーカ	パワーコンディショナ1台毎に専用ブレーカを設けていること。ブレーカは設置工事マニュアルに記載の容量であること。 (JH-40NF2/ ) 定格電流(A)を記入/ 定格感度電流(mA)を選択。設置工事マニュアル記載の条件を満たすこと。 (55NF3の場合) (定格感度電流は、モジュール傾斜5度未満は100mA必須です。)	40 A 30 100 - mA

\*1 1台のパワーコンディショナに10kWを超えるモジュールが接続され、かつ開放電圧が300Vを超える場合は100Ω以下

\*2 JH-40NF2/55NF3は250Ω以下 専用ブレーカの定格感度電流が100mA以外の場合は500Ω以下。

\*3 上記以外のトランスレスパワーコンディショナ(例: JH-40NF2/45NF3/55NF3/55NF4)は500Ω以下。設置工事マニュアル記載の抵抗値となっていること。

項目	確認内容	計測値
絶縁抵抗 (0.4MΩ以上) *4	太陽電池(+)と接地間	入力1 4.5 MΩ 入力2 4.2 MΩ 入力3 3.8 MΩ 入力4 MΩ 入力5 MΩ 入力6 MΩ 入力7 MΩ 入力8 MΩ 入力9 MΩ 入力10 MΩ 入力11 MΩ 入力12 MΩ
	太陽電池(-)と接地間	3.5 MΩ 4.1 MΩ 4.3 MΩ MΩ MΩ MΩ MΩ MΩ MΩ MΩ MΩ MΩ
	パワーコンディショナ出力ケーブルと接地間	パワーコンディショナ① 4.2 MΩ 4.2 MΩ 4.2 MΩ 4.2 MΩ 4.2 MΩ 4.2 MΩ 4.2 MΩ 4.2 MΩ 4.2 MΩ 4.2 MΩ 4.2 MΩ 4.2 MΩ

### 入力電圧 報告書

- \*4 測定電圧DC500VまたはDC250V [設置工事マニュアルに記載の方法(機種によって測定方法が異なります)で、測定してください]
- 開放電圧の測定は出来る限り晴天日(太陽電池が発電可能な日射量)にて測定してください。

パワーコンディショナ形名	① JH-55NF3 製造番号 89105678	②	③
太陽電池モジュール形名	A NQ-254BM	B	C D

入力	接続	太陽電池モジュール枚数	設置状況	パワーコンディショナへの接続
番号	① ② ③	A B C D	方位 傾斜 施工	標準入力開放電圧 低圧入力開放電圧 ストリングパワー設定 昇圧後の開放電圧
1	① ② ③	8	(F) (13) (1)	232
2	① ② ③	6	(B) (13) (1)	174
3	① ② ③	6	(B) (13) (1)	174
4	① ② ③			
5	① ② ③			
6	① ② ③			
7	① ② ③			
8	① ② ③			
9	① ② ③			
10	① ② ③			
11	① ② ③			
12	① ② ③			

【設置方位】真北から時計回り

【傾斜角(モジュール面の角度)】  
 ①10度 ②15度 ③20度 ④25度 ⑤30度  
 ⑥35度 ⑦40度 ⑧45度 ⑨1.7寸 ⑩3寸  
 ⑪4寸 ⑫5寸 ⑬6寸 ⑭7寸 ⑮8寸  
 ⑯9寸 ⑰10寸

【施工種別】  
 ①屋根置き型 ②屋根材/瓦一体型  
 ③折板・陸屋根架台型

\*5 ダブルレンジパワーコンディショナをご使用の場合には、上記入力欄へ"標準入力"、"低圧入力"の順番に記載してください。

クラウド連携エネルギーコントローラ (計測制御ユニット)/電力モニタ	形名	JH-RWL8	製造番号	24F00001
------------------------------------	----	---------	------	----------

	運転	停止	商用電源	出力電力	チェック欄
運転	運転スイッチ「運転」で運転すること。	運転スイッチ「停止」で停止すること。	停電(パワーコンディショナの専用ブレーカOFF) 復電(パワーコンディショナの専用ブレーカON)	パワーコンディショナが運転すること。	<input checked="" type="checkbox"/>
停止				パワーコンディショナが停止すること。	<input checked="" type="checkbox"/>
発電	連系時 自立運転時			自立運転時出力され、リモコンに電力表示されること。	<input checked="" type="checkbox"/>

### モジュール設置工事・入力電圧

- 上記項目に基づき確認した結果、異常はありませんでした。

工事完了確認年月日	西暦 20 99 年 1 月 1 日
施工店名	新庄工務店 ID:W 004444
施工者氏名	新庄 太郎 (印) 施工者ID 0005432

### 電気工事・入力電圧

- 上記項目に基づき確認した結果、異常はありませんでした。

工事完了確認年月日	西暦 20 99 年 1 月 1 日
施工店名	青空電機 ID:W 005555
施工者氏名	青空 次郎 (印) 施工者ID 0004321

※複写用紙になっておりますので、ご記入の際にはボールペンで強くお書きください。

# シャープ住宅用/小規模産業用太陽光発電システム 施工・点検報告書

## ① 取扱店様控え

●クラウド連携エネルギーコントローラ/電力モニタ1台につき、当施工点検報告書1枚をご使用ください。

●設置工事マニュアルは最新のものをご利用ください。

お 客 様	様	取扱店/販売店
-------	---	---------

### モジュール設置工事 報告書

●確認をいただき、チェック欄に✓マーク(例: ☒)、○へ○を付けてください。

項 目	確 認 内 容	チェック欄
施工全般について	モジュール設置工事施工者ID保有者による当社指定方法での施工であること。	<input type="checkbox"/>
配線工事	設置方位が異なるモジュールを同一入力に接続していないこと。	<input type="checkbox"/>
設置状況	太陽電池モジュールを北に設置していないこと。 (北面への設置は発電量の低下、及び近隣への反射光被害が懸念されるため、設置はおやめください。)	<input type="checkbox"/>
	太陽電池モジュールに影が想定されないこと。 (影発生時には影による発電量低下に関して、お客様と販売店様共に同意を得ていること。)	<input type="checkbox"/>
架台工法	スレート 金属屋根 支持瓦 支持金具 H支持金具 陸屋根 折板屋根 スマートラック 地上設置 その他( )	<input type="checkbox"/>
	各工法毎の設置工事マニュアルに従って工事が完了したこと。	<input type="checkbox"/>

### 電気工事 報告書

※ 瓦一休型の場合、販売発行の配線図コピーを添付してください。

項 目	確 認 内 容	チェック欄
電気工事全般について	電気工事施工者ID保有者による当社指定方法での施工であること。	<input type="checkbox"/>
アース工事	架台アースの接地工事が確実に実行されていること。 接地抵抗値を記入(100Ω以下)※1※3	Ω
	パワーコンディショナの筐体アースの接地工事が確実に実行されていること。 接地抵抗値を記入(100Ω以下)※1※2※3	Ω
設置場所	設置基準に合致しない塩害地域に設置されていないこと。(屋内設置の場合を除く)	<input type="checkbox"/>
クラウド連携エネルギーコントローラ/電力モニタ及びセンサー	クラウド連携エネルギーコントローラ/電力モニタ及びセンサーは屋外に設置されていないこと。 (電力モニタを屋外に設置される場合は指定のボックスに収納されていること。)	<input type="checkbox"/>
専用ブレーカ	パワーコンディショナ1台毎に専用ブレーカを設けていること。ブレーカは設置工事マニュアルに記載の容量であること。	<input type="checkbox"/>
	JH-40NF2/55NF3の場合) 定格電流(A)を記入/定格感度電流(mA)を選択。設置工事マニュアル記載の条件を満たすこと。 (定格感度電流は、モジュール傾斜5度未満は100mA必須です。)	定格電流 定格感度電流選択 A 30 100 - mA

※1 1台のパワーコンディショナに10kWを超えるモジュールが接続され、かつ開放電圧が300Vを超える場合は10Ω以下

※2 JH-40NF2/55NF3は250Ω以下、専用ブレーカの定格感度電流が100mA以外の場合は500Ω以下)

※3 上記以外のトランスレスパワーコンディショナ(例:JH-40HF2/45HB3/55JB4)は500Ω以下。設置工事マニュアル記載の抵抗値となっていること。

項 目	確 認 内 容	計 測 値
絶縁抵抗 (0.4MΩ以上)※4	太陽電池(+)と接地間	入力1 入力2 入力3 入力4 入力5 入力6 入力7 入力8 入力9 入力10 入力11 入力12
	太陽電池(-)と接地間	MΩ MΩ MΩ MΩ MΩ MΩ MΩ MΩ MΩ MΩ MΩ MΩ
	パワーコンディショナ出力ケーブルと接地間	パワーコンディショナ① パワーコンディショナ② パワーコンディショナ③
		U相 MΩ O相 MΩ W相 MΩ U相 MΩ O相 MΩ W相 MΩ U相 MΩ O相 MΩ W相 MΩ

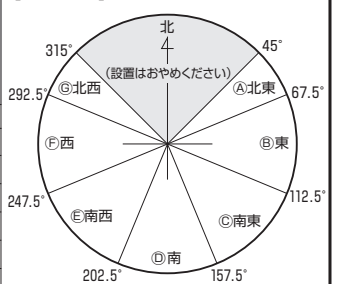
### 入力電圧 報告書

※4 測定電圧DC500VまたはDC250V[設置工事マニュアルに記載の方法(機種によって測定方法が異なります)で、測定してください]

●開放電圧の測定は出来る限り晴天日(太陽電池が発電可能な日射量)にて測定してください。

パワーコンディショナ形名	① 製造番号	② 製造番号	③ 製造番号
太陽電池モジュール形名	A	B	C D
入力	接続パワーコンディショナ	太陽電池モジュール枚数	設置状況
※5	A B C D	方位 傾斜 施工	標準入力開放電圧 低圧入力開放電圧 ストリングコンバータ設定値 昇圧後の開放電圧
1	① ② ③		
2	① ② ③		
3	① ② ③		
4	① ② ③		
5	① ② ③		
6	① ② ③		
7	① ② ③		
8	① ② ③		
9	① ② ③		
10	① ② ③		
11	① ② ③		
12	① ② ③		

### 【設置方位】真北から時計回り



### 【傾斜角(モジュール面の角度)】

①10度 ②15度 ③20度 ④25度 ⑤30度  
⑥35度 ⑦40度 ⑧45度 ⑨1.7寸 ⑩3寸  
⑪4寸 ⑫5寸 ⑬6寸 ⑭7寸 ⑮8寸  
⑯9寸 ⑰10寸

### 【施工種別】

①屋根置き型 ②屋根材/瓦一休型  
③折板・陸屋根架台型

※5 ダブルレンジパワーコンディショナをご使用の場合には、上記入力欄へ“標準入力”、“低圧入力”の順番に記載してください。

クラウド連携エネルギーコントローラ (計測制御ユニット)/電力モニタ	形 名	製造番号	チェック欄
運 転	パワーコンディショナ	運転	運転スイッチ「運転」で運転すること。
停 止	商用電源	停止	運転スイッチ「停止」で停止すること。
発 電	出力電力	連 系 時	パワーコンディショナが停止すること。
		自立運転時	復電タイマー作動後、パワーコンディショナが運転すること。
			パワーコンディショナ運転中、リモコンに電力表示されること。
			自立運転時出力され、リモコンに電力表示されること。

### モジュール設置工事・入力電圧

●上記項目に基づき確認した結果、異常はありませんでした。

### 電気工事・入力電圧

●上記項目に基づき確認した結果、異常はありませんでした。

工事完了確認年月日	西暦 20 年 月 日	ID:W
施工店名		
施工者氏名	(印) 施工者ID	

# シャープ住宅用/小規模産業用太陽光発電システム 施工・点検報告書

## ② シャープ提出用

- クラウド連携エネルギーコントローラ/電力モニタ1台につき、当施工点検報告書1枚をご使用ください。
- 設置工事マニュアルは最新のものをご利用ください。

お 客 様	様	取扱店/販売店
-------	---	---------

### モジュール設置工事 報告書

●確認をいただき、チェック欄に✓マーク(例: ☒)、○へ○を付けてください。

項 目	確 認 内 容	チェック欄
施工全般について	モジュール設置工事施工者ID保有者による当社指定方法での施工であること。	<input type="checkbox"/>
配線工事	設置方位が異なるモジュールを同一入力に接続していないこと。	<input type="checkbox"/>
設置状況	太陽電池モジュールを北に設置していないこと。 (北面への設置は発電量の低下、及び近隣への反射光被害が懸念されるため、設置はおやめください。)	<input type="checkbox"/>
	太陽電池モジュールに影が想定されないこと。 (影発生時には影による発電量低下に関して、お客様と販売店様共に同意を得ていること。)	<input type="checkbox"/>
架台工法	スレート 金属屋根 支持瓦 支持金具 H支持金具 陸屋根 折板屋根 スマートラック 地上設置 その他( )	<input type="checkbox"/>
	各工法毎の設置工事マニュアルに従って工事が完了したこと。	<input type="checkbox"/>

### 電気工事 報告書

※ 瓦一体型の場合、販社発行の配線図コピーを添付してください。

項 目	確 認 内 容	チェック欄
電気工事全般について	電気工事施工者ID保有者による当社指定方法での施工であること。	<input type="checkbox"/>
アース工事	架台アースの接地工事が確実に実行されていること。 接地抵抗値を記入(100Ω以下)※1※3	Ω
	パワーコンディショナの筐体アースの接地工事が確実に実行されていること。 接地抵抗値を記入(100Ω以下)※1※2※3	Ω
設置場所	設置基準に合致しない塩害地域に設置されていないこと。(屋内設置の場合を除く)	<input type="checkbox"/>
クラウド連携エネルギーコントローラ/電力モニタ及びセンサーは屋外に設置されていないこと。 (電力モニタを屋外に設置される場合は指定のボックスに収納されていること。)		<input type="checkbox"/>
専用ブレーカ	パワーコンディショナ1台毎に専用ブレーカを設けていること。ブレーカは設置工事マニュアルに記載の容量であること。	<input type="checkbox"/>
	(JH-40NF2/55NF3の場合) 定格電流(A)を記入/定格感度電流(mA)を選択。設置工事マニュアル記載の条件を満たすこと。 (定格感度電流は、モジュール傾斜5度未満は100mA必須です。)	A 30 100 mA

※1 1台のパワーコンディショナに10kWを超えるモジュールが接続され、かつ開放電圧が300Vを超える場合は10Ω以下

※2 JH-40NF2/55NF3は250Ω以下(専用ブレーカの定格感度電流が100mA以外の場合は500Ω以下)。

※3 上記以外のトランスレスパワーコンディショナ(例:JH-40HB2/45HB3/55JB4)は500Ω以下。設置工事マニュアル記載の抵抗値となっていること。

項 目	確 認 内 容	測 値
絶縁抵抗 (0.4MΩ以上) ※4	入力1 入力2 3ページと同じ	入力6 入力7 入力8 入力9 入力10 入力11 入力12
	太陽電池(+)と接地間 MQ MQ	MQ MQ MQ MQ MQ MQ MQ
	太陽電池(-)と接地間 MQ MQ	MQ MQ MQ MQ MQ MQ MQ
	パワーコンディショナ出力ケーブルと接地間	パワーコンディショナ① パワーコンディショナ② パワーコンディショナ③
	UHE MQ OHE MQ WHE MQ UHE MQ OHE MQ WHE MQ UHE MQ OHE MQ WHE MQ	

### 入力電圧 報告書

※4 測定電圧DC500VまたはDC250V[設置工事マニュアルに記載の方法(機種によって測定方法が異なります)で、測定してください]

●開放電圧の測定は出来る限り晴天日(太陽電池が発電可能な日射量)にて測定してください。

パワーコンディショナ形名	① 製造番号	② 製造番号	③ 製造番号
太陽電池モジュール形名	A	B	C D
入力	接続パワーコンディショナ	太陽電池モジュール枚数	設置状況
※5		A B C D	方位 傾斜 施工
1	① ② ③		標準入力開放電圧 低圧入力開放電圧 ストリングコンバータ設定値 昇圧後の開放電圧
2	① ② ③		
3	① ② ③		
4	① ② ③		
5	① ② ③		
6	① ② ③		
7	① ② ③		
8	① ② ③		
9	① ② ③		
10	① ② ③		
11	① ② ③		
12	① ② ③		

### 【設置方位】真北から時計回り



### 【傾斜角(モジュール面の角度)】

- ①10度 ②15度 ③20度 ④25度 ⑤30度
- ⑥35度 ⑦40度 ⑧45度 ⑨1.7寸 ⑩3寸
- ⑪4寸 ⑫5寸 ⑬6寸 ⑭7寸 ⑮8寸
- ⑯9寸 ⑰10寸

### 【施工種別】

- ①屋根置き型 ②屋根材/瓦一体型
- ③折板・陸屋根架台型

※5 ダブルレンジパワーコンディショナをご使用の場合には、上記入力欄へ“標準入力”、“低圧入力”の順番に記載してください。

クラウド連携エネルギーコントローラ (計測制御ユニット)/電力モニタ	形 名	製造番号	チェック欄
運 転	パワーコンディショナ	運 転	運転スイッチ「運転」で運転すること。
停 止	商用電源	停 止	運転スイッチ「停止」で停止すること。
発 電	出力電力	連 系 時	パワーコンディショナが停止すること。
		自立運転時	復電タイマー作動後、パワーコンディショナが運転すること。
			パワーコンディショナ運転中、リモコンに電力表示されること。
			自立運転時出力され、リモコンに電力表示されること。

### モジュール設置工事・入力電圧

●上記項目に基づき確認した結果、異常はありませんでした。

### 電気工事・入力電圧

●上記項目に基づき確認した結果、異常はありませんでした。

工事完了確認年月日	西暦 20 年 月 日
施工店名	ID:W
施工者氏名	(印) 施工者ID

工事完了確認年月日	西暦 20 年 月 日
施工店名	ID:W
施工者氏名	(印) 施工者ID



# シャープ住宅用/小規模産業用太陽光発電システム 施工・点検報告書

## ③ 電気工事店様控え

- クラウド連携エネルギーコントローラ/電力モニタ1台につき、当施工点検報告書1枚をご使用ください。
- 設置工事マニュアルは最新のものをご利用ください。

お 客 様	様	取扱店/販売店
-------	---	---------

### モジュール設置工事 報告書

●確認をいただき、チェック欄に✓マーク(例: ☒)、○へ○を付けてください。

項 目	確 認 内 容	チェック欄
施工全般について	モジュール設置工事施工者ID保有者による当社指定方法での施工であること。	<input type="checkbox"/>
配線工事	設置方位が異なるモジュールを同一入力に接続していないこと。	<input type="checkbox"/>
設置状況	太陽電池モジュールを北に設置していないこと。 (北面への設置は発電量の低下、及び近隣への反射光被害が懸念されるため、設置はおやめください。)	<input type="checkbox"/>
	太陽電池モジュールに影が想定されないこと。 (影発生時には影による発電量低下に関して、お客様と販売店様共に同意を得ていること。)	<input type="checkbox"/>
架台工法	スレート 金属屋根 支持瓦 支持金具 H支持金具 陸屋根 折板屋根 スマートラック 地上設置 その他( )	<input type="checkbox"/>
	各工法毎の設置工事マニュアルに従って工事が完了したこと。	<input type="checkbox"/>

### 電気工事 報告書

※ 瓦一体型の場合、販社発行の配線図コピーを添付してください。

項 目	確 認 内 容	チェック欄
電気工事全般について	電気工事施工者ID保有者による当社指定方法での施工であること。	<input type="checkbox"/>
アース工事	架台アースの接地工事が確実に実行されていること。 接地抵抗値を記入(100Ω以下)※1※3	Ω
	パワーコンディショナの筐体アースの接地工事が確実に実行されていること。 接地抵抗値を記入(100Ω以下)※1※2※3	Ω
設置場所	設置基準に合致しない塩害地域に設置されていないこと。(屋内設置の場合を除く)	<input type="checkbox"/>
クラウド連携エネルギーコントローラ/電力モニタ及びセンサーは屋外に設置されていないこと。 (電力モニタを屋外に設置される場合は指定のボックスに収納されていること。)		<input type="checkbox"/>
専用ブレーカ	パワーコンディショナ1台毎に専用ブレーカを設けていること。ブレーカは設置工事マニュアルに記載の容量であること。	<input type="checkbox"/>
	(JH-40NF2/55NF3の場合) 定格電流(A)を記入/定格感度電流(mA)を選択。設置工事マニュアル記載の条件を満たすこと。 (定格感度電流は、モジュール傾斜5度未満は100mA必須です。)	A 30 100 mA

※1 1台のパワーコンディショナに10kWを超えるモジュールが接続され、かつ開放電圧が300Vを超える場合は10Ω以下

※2 JH-40NF2/55NF3は250Ω以下(専用ブレーカの定格感度電流が100mA以外の場合は500Ω以下)。

※3 上記以外のトランスレスパワーコンディショナ(例:JH-40HB2/45HB3/55JB4)は500Ω以下。設置工事マニュアル記載の抵抗値となっていること。

項 目	確 認 内 容	測 値
絶縁抵抗 (0.4MΩ以上) ※4	入力1 入力2 3ページと同じ	入力6 入力7 入力8 入力9 入力10 入力11 入力12
	太陽電池(+)と接地間 MQ MQ	MQ MQ MQ MQ MQ MQ MQ
	太陽電池(-)と接地間 MQ MQ	MQ MQ MQ MQ MQ MQ MQ
	パワーコンディショナ出力ケーブルと接地間	パワーコンディショナ① パワーコンディショナ② パワーコンディショナ③
	UHE MQ OHE MQ WHE MQ UHE MQ OHE MQ WHE MQ UHE MQ OHE MQ WHE MQ	

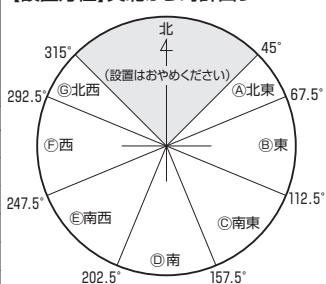
### 入力電圧 報告書

※4 測定電圧DC500VまたはDC250V[設置工事マニュアルに記載の方法(機種によって測定方法が異なります)で、測定してください]

●開放電圧の測定は出来る限り晴天日(太陽電池が発電可能な日射量)にて測定してください。

パワーコンディショナ形名	① 製造番号	② 製造番号	③ 製造番号
太陽電池モジュール形名	A	B	C D
入力	接続パワーコンディショナ	太陽電池モジュール枚数	設置状況
※5		A B C D	方位 傾斜 施工
1	① ② ③		標準入力開放電圧 低圧入力開放電圧 ストリングコンバータ設定値 昇圧後の開放電圧
2	① ② ③		
3	① ② ③		
4	① ② ③		
5	① ② ③		
6	① ② ③		
7	① ② ③		
8	① ② ③		
9	① ② ③		
10	① ② ③		
11	① ② ③		
12	① ② ③		

### 【設置方位】真北から時計回り



### 【傾斜角(モジュール面の角度)】

- ①10度 ②15度 ③20度 ④25度 ⑤30度  
⑥35度 ⑦40度 ⑧45度 ⑨1.7寸 ⑩3寸  
⑪4寸 ⑫5寸 ⑬6寸 ⑭7寸 ⑮8寸  
⑯9寸 ⑰10寸

### 【施工種別】

- ①屋根置き型 ②屋根材/瓦一体型  
③折板・陸屋根架台型

※5 ダブルレンジパワーコンディショナをご使用の場合には、上記入力欄へ“標準入力”、“低圧入力”の順番に記載してください。

クラウド連携エネルギーコントローラ (計測制御ユニット)/電力モニタ	形 名	製造番号	チェック欄
運 転	パワーコンディショナ	運転スイッチ「運転」で運転すること。	<input type="checkbox"/>
停 止	運 転	運転スイッチ「停止」で停止すること。	<input type="checkbox"/>
	商用電源	停電(パワーコンディショナの専用ブレーカOFF) 復電(パワーコンディショナの専用ブレーカON)	<input type="checkbox"/>
発 電	出力電力	連系時 自立運転時	<input type="checkbox"/>

### モジュール設置工事・入力電圧

●上記項目に基づき確認した結果、異常はありませんでした。

工事完了確認年月日	西暦 20 年 月 日
施工店名	ID:W
施工者氏名	(印) 施工者ID

### 電気工事・入力電圧

●上記項目に基づき確認した結果、異常はありませんでした。

工事完了確認年月日	西暦 20 年 月 日
施工店名	ID:W
施工者氏名	(印) 施工者ID

# シャープ住宅用/小規模産業用太陽光発電システム 施工・点検報告書

## ④ モジュール設置施工店様控え

- クラウド連携エネルギーコントローラ/電力モニタ1台につき、当施工点検報告書1枚をご使用ください。
- 設置工事マニュアルは最新のものをご利用ください。

お 客 様	様	取扱店/販売店
-------	---	---------

### モジュール設置工事 報告書

●確認をいただき、チェック欄に✓マーク(例: ☒)、○へ○を付けてください。

項 目	確 認 内 容	チェック欄
施 工 全 般 について	モジュール設置工事施工者ID保有者による当社指定方法での施工であること。	<input type="checkbox"/>
配 線 工 事	設置方位が異なるモジュールを同一入力に接続していないこと。	<input type="checkbox"/>
設 置 状 況	太陽電池モジュールを北に設置していないこと。 (北面への設置は発電量の低下、及び近隣への反射光被害が懸念されるため、設置はおやめください。)	<input type="checkbox"/>
	太陽電池モジュールに影が想定されないこと。 (影発生時には影による発電量低下に関して、お客様と販売店様共に同意を得ていること。)	<input type="checkbox"/>
架 台 工 法	スレート 金属屋根 支持瓦 支持金具 H支持金具 陸屋根 折板屋根 スマートラック 地上設置 その他( )	<input type="checkbox"/>
	各工法毎の設置工事マニュアルに従って工事が完了したこと。	<input type="checkbox"/>

### 電気工事 報告書

※ 瓦一体型の場合、販社発行の配線図コピーを添付してください。

項 目	確 認 内 容	チェック欄
電気工事全般について	電気工事施工者ID保有者による当社指定方法での施工であること。	<input type="checkbox"/>
アース工事	架台アースの接地工事が確実に実行されていること。 接地抵抗値を記入(100Ω以下)※1※3	Ω
	パワーコンディショナの筐体アースの接地工事が確実に実行されていること。 接地抵抗値を記入(100Ω以下)※1※2※3	Ω
設置場所	設置基準に合致しない塩害地域に設置されていないこと。(屋内設置の場合を除く)	<input type="checkbox"/>
クラウド連携エネルギーコントローラ/電力モニタ及びセンサーは屋外に設置されていないこと。 (電力モニタを屋外に設置される場合は指定のボックスに収納されていること。)		<input type="checkbox"/>
専用ブレーカ	パワーコンディショナ1台毎に専用ブレーカを設けていること。ブレーカは設置工事マニュアルに記載の容量であること。	<input type="checkbox"/>
	(JH-40NF2/55NF3の場合) 定格電流(A)を記入/定格感度電流(mA)を選択。設置工事マニュアル記載の条件を満たすこと。 (定格感度電流は、モジュール傾斜5度未満は100mA必須です。)	A 30 100 mA

※1 1台のパワーコンディショナに10kWを超えるモジュールが接続され、かつ開放電圧が300Vを超える場合は10Ω以下

※2 JH-40NF2/55NF3は250Ω以下(専用ブレーカの定格感度電流が100mA以外の場合は500Ω以下)。

※3 上記以外のトランスレスパワーコンディショナ(例:JH-40HB2/45HB3/55JB4)は500Ω以下。設置工事マニュアル記載の抵抗値となっていること。

項 目	確 認 内 容	測 値
絶 縁 抵 抗 (0.4MΩ以上) ※4	入力1 入力2 3ページと同じ	入力6 入力7 入力8 入力9 入力10 入力11 入力12
	太陽電池(+)と接地間 MQ MQ	MQ MQ MQ MQ MQ MQ MQ
	太陽電池(-)と接地間 MQ MQ MQ MQ MQ MQ MQ	MQ MQ MQ MQ MQ MQ MQ
	パワーコンディショナ出力ケーブルと接地間	パワーコンディショナ① ② ③
	UHE MQ OHE MQ WHE MQ UHE MQ OHE MQ WHE MQ UHE MQ OHE MQ WHE MQ	

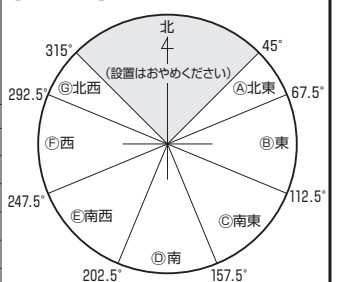
### 入力電圧 報告書

※4 測定電圧DC500VまたはDC250V[設置工事マニュアルに記載の方法(機種によって測定方法が異なります)で、測定してください]

●開放電圧の測定は出来る限り晴天日(太陽電池が発電可能な日射量)にて測定してください。

パワーコンディショナ形名	① 製造番号	② 製造番号	③ 製造番号
太陽電池モジュール形名	A B C D		
入力	接 続 パワーコンディショナ	太陽電池モジュール枚数	設置状況
※5		A B C D	方位 傾斜 施工
1	① ② ③		標準入力開放電圧 低圧入力開放電圧 ストリングコンバータ設定値 昇圧後の開放電圧
2	① ② ③		
3	① ② ③		
4	① ② ③		
5	① ② ③		
6	① ② ③		
7	① ② ③		
8	① ② ③		
9	① ② ③		
10	① ② ③		
11	① ② ③		
12	① ② ③		

### 【設置方位】真北から時計回り



### 【傾斜角(モジュール面の角度)】

- ①10度 ②15度 ③20度 ④25度 ⑤30度  
⑥35度 ⑦40度 ⑧45度 ⑨1.7寸 ⑩3寸  
⑪4寸 ⑫5寸 ⑬6寸 ⑭7寸 ⑮8寸  
⑯9寸 ⑰10寸

### 【施工種別】

- ①屋根置き型 ②屋根材/瓦一体型  
③折板・陸屋根架台型

※5 ダブルレンジパワーコンディショナをご使用の場合には、上記入力欄へ“標準入力”、“低圧入力”の順番に記載してください。

クラウド連携エネルギーコントローラ (計測制御ユニット)/電力モニタ	形 名	製造番号	チェック欄
運 転	パ ワーコンディショナ	運 転	運転スイッチ「運転」で運転すること。
停 止	停 止	停 止	運転スイッチ「停止」で停止すること。
商 用 電 源	停 電(パワーコンディショナの専用ブレーカOFF) 復 電(パワーコンディショナの専用ブレーカON)	商 用 電 源	パワーコンディショナが停止すること。 復電タイマー作動後、パワーコンディショナが運転すること。
発 電	出力電力	連 系 時	パワーコンディショナ運転中、リモコンに電力表示されること。
	自立運転時	自立運転時	自立運転時出力され、リモコンに電力表示されること。

### モジュール設置工事・入力電圧

●上記項目に基づき確認した結果、異常はありませんでした。

### 電気工事・入力電圧

●上記項目に基づき確認した結果、異常はありませんでした。

工事完了 確認年月日	西暦 20 年 月 日
施工店名	ID:W
施工者氏名	(印) 施工者ID

工事完了 確認年月日	西暦 20 年 月 日
施工店名	ID:W
施工者氏名	(印) 施工者ID